



発行:えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館 発行日:令和3年12月1日  
〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地  
TEL:01466-2-2410 E-mail:erimomus@cocoa.ocn.ne.jp  
<http://www.town.erimo.lg.jp/horoizumi/>

◇ 猿留山道を歩く会 ◇

10月30日、「2021年猿留山道を歩く会」をわらしやんど事業「猿留山道歩き」と合同で実施しました。

秋晴れの中、総勢27名が寛政十一年(1799年)に開削された国指定史跡「猿留山道」を紅葉や苔むした沢等の自然、猿留山道の歴史を感じながら、歩きました。



写真:沼見峠で記念撮影

沼見峠では、妙見神と馬頭観世音菩薩の石碑に安全を祈願し、山道をそれた稜線に登ると襟裳岬を遠くに見ることができました。

ゴールの猿留山道大橋では、記念品「猿留山道徒行記念証」を受け取った参加者からは、「子どもたちと一緒にだと元気に歩けるね。」「江戸時代に開削された道がここまでしっかり残っているのはすごい。また参加します。」などの感想がありました。



写真:猿留山道徒行記念証



猿留山道については  
こちらをご覧ください。  
えりも町郷土資料館HPへリンク

◇ おびひろ動物園飼育体験学習 ◇

10月24日(日)、「おびひろ動物園飼育体験学習」は、小学校4年生から6年生までの13名が参加しました。

子どもたちは5班に分かれ、動物たちの部屋掃除や餌の準備、ゴマフアザラシやキリンの餌やり体験をしました。



写真上: チンパンジーなどの餌をカットする作業  
写真下: アメリカバイソンの餌を準備する作業

午後の動物園学習では、水鳥は「何を食べているのか」、「食べ物を捕る場所」を映像で学んだ後、簡単なゲームで、水鳥のクチバシの形状と餌の関係について学びを深めました。

子どもたちは、飼育員さんたちの仕事の大変さを学ぶことができました。

●参加者の感想

毎日、動物たちの世話することは大変なんことだとわかった。

動物たちの部屋掃除は大変だった。飼育体験に、また参加したい。

## 郷土芸能

えりも高校1年生は、えりも駒踊り保存会「勇駒会」の方から「駒踊り」の指導を受け、10月15日に灯台公園で保護者へ披露しました。

えりも岬小学校児童は、襟裳神楽保存会の方から「えりも岬少年神楽」の指導を受けながら、屋外での練習を行いました。

資料館では、2つの発表を映像記録しました。



写真上：灯台公園で、保護者に披露した「駒踊り」

写真下：学校前で、練習を行った「えりも岬少年神楽」

## 郷土資料の寄贈がありました。

新浜地区の方より、「火鉢」(高さ、直径＝約38cm) 1個の寄贈を受けました。寄贈者のお話では60年以上前のものだそうです。



写真：寄贈された「火鉢」

## 地名の由来 ～ 小越 ～

原名は「オクシ」が訛って「オコシ」となりました。

語源は「オ・クシ・イ」(O-kus-I そこで・向こうへ渡る・所)という意味です。

陸路で襟裳岬を越えて往来する場合は、必ずここを通ったことによるものと考えられます。



写真：道道襟裳公園線からえりも岬を撮影

12/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○	○	○	○	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○	休館日	○	○	○

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1/1	2	3
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
○	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○	休館日	○	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館

12月～1月の  
開館カレンダー